

全国JOC春季大会優勝報告

奈良県知事を表敬訪問しました

知事に優勝報告

JOCジュニア
水泳男子100自由形

イトマンスイミングスクール富雄校 中森選手
「将来は五輪に出場」



金メダルを手に荒井知事（左）に全国大会1位を報告する中森選手＝15日、県庁

今年3月に通信大会で開かれた第43回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会の11～12歳の部で、男子100メートル自由形優勝、同50メートルでも2位に入る活躍を見せたイトマンスイミングスクール富雄校の中森大智選手（12）が15日、県庁を訪れ、荒井正香知事に大会での成績を報告した。

「ほしい」と期待する言葉を掛けられ、「将来はオリンピックに出場、世界一になれるよう頑張る」と力強く答えた。

中森選手は今春、奈良女子大付属小学校から天理中学に進学。水泳は4歳で始め、小学校に入ってイトマンスイミングスクール富雄校に所属。昨年度の全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会で

は50メートル、100メートル、200メートルの各自由形で県学童記録を樹立するなど、好成績を上げていた。

中森選手は同校の藤本論スクール長と岡野博匡コーチ、両親の中森祥文さん、裕美さんとともに来庁。荒井知事から「素晴らしい成績。さらに力をつけ成長し